



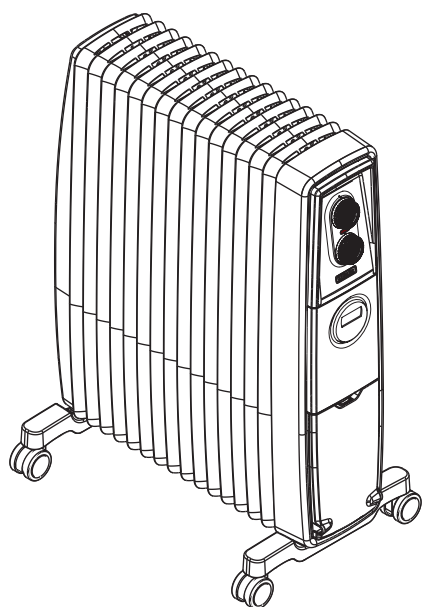
# 取扱説明書 (保証書付き)

オイルフリーヒーター **EVORAD EVR B03(白)**

型番：EVR12Tie

オイルフリーヒーター **EVORAD EVR B03(黒)**

型番：EVR12TieB



## 【ご注意ください～製品を初めてお使いになる時～】

### <白煙が出る場合があります>

初めてお使いになる時、製品組み付け時に残存していた揮発成分が加熱されて揮発したり、ヒーター部などに付着した細かなホコリや湿気が加熱されて舞う場合があります。

このような場合はしばらくの間、お部屋を十分に換気した状態でご使用ください。

### <においが出る場合があります>

初めてお使いになる時、あるいは長時間の未使用状態後に再び使用した時に、ホコリや湿気でにおいが出る場合があります。

1日程度のご使用で解消しますので、しばらくの間、お部屋を十分に換気した状態でご使用ください。

このたびは、ディンプルックス オイルフリーヒーターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解ください。お読みになった後はいつでも参照できるように、大切に保管してください。

取扱説明書の最終ページには、保証書が付属しております。

## もくじ



- 製品の特徴、安全上のご注意・・・・・・・・・・1
- ご使用前に・・・・・・・・・・4
- 同梱物、各部の名称、設置場所・・・・・・・・5
- ご使用前の準備・・・・・・・・・・6
- 運転のしかた・・・・・・・・・・7
- タイマー運転・・・・・・・・・・8
- 安全装置、保管のしかた・・・・・・・・11
- お手入れのしかた、  
電源コードおよびプラグの点検・・・・12
- 故障診断・・・・・・・・・・13
- アフターサービス、仕様・・・・・・・・14
- 保証書・・・・・・・・・・15

# 製品の特長







- エボラッド B03 は、豊かな自然対流暖気と緩やかに放射されるふく射熱を利用し、送風ファンを使用することなくお部屋を暖める電気暖房機です。乾燥や多湿、空気汚染など、室内環境の変化を心配せずにご使用いただけます。
- 放熱器内部にオイルを充てんしていない「オイルフリー方式」を採用。従来のオイル式ヒーターと比較して本体の軽量化と速暖性を高め、輸送や廃棄時の環境負荷も軽減した、「エコロジー配慮型」ヒーターです。

## 【安全上のご注意】

- 以降に、この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するために重要となる注意事項が記載されています。注意事項をよくお読みになり、内容を必ずお守りください。
- 注意事項は、誤った製品の取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分されています。図記号と併せて内容をご確認ください。

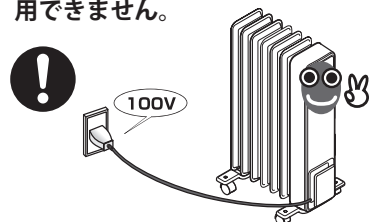
 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### ■ 図記号の例

 この記号は、注意（警告を含む）を促す内容を示しています（右図の例は「高温注意」）。  高温注意	 この記号は、してはいけない内容を示しています（右図の例は「分解禁止」）。  分解禁止	 この記号は、しなければならない（強制）内容を示しています（右図の例は「電源プラグをコンセントから抜く」）。  電源プラグをコンセントから抜く
---	---	--

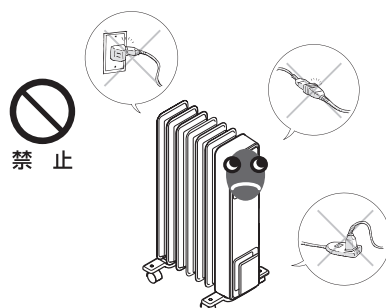
## 警告

- 電源プラグは、すぐに手が届く場所にある交流 100V の壁コンセントに直接差し込んでください。200V 電源は使用できません。



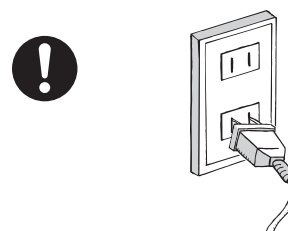
タイマーや他機器と連動するような配線を行うと、意図しない暖房運転が開始され大変危険です。

- 延長コードやテーブルタップは、絶対に使用しないでください。



コードやプラグの過熱による発火の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差し込んでください。差込口のゆるいコンセントは、使用しないでください。



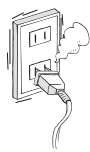
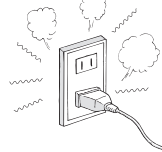
コンセントやプラグの過熱による発火の原因になります。

- 電源プラグやコードが破損した場合は、直ちに製品の使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様ご相談窓口にて点検・修理をお申し付けください。
- 以下のような場合も同様に、製品の使用を中止して、お客様相談窓口にて点検・修理をお申し付けください。



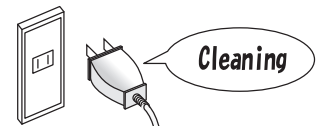
電源プラグやコードが、極端に熱い。

電源プラグやコードを動かすと、電源が入ったり切れたりする。



製品に異常が発生したままの状態で使用を続けると、発火や感電の恐れがあります。

- オフシーズンなどで製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグやコンセントにホコリの付着などの汚れがある場合は、除去してください。これは、トラッキング現象の防止に効果的です。

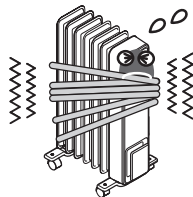


トラッキング現象とは？

電源プラグやコンセントの周辺に付着したホコリなどが湿気を帯びると、プラグの電極間に異常な電流が流れやすくなります。この状態が長期間続くと、電源プラグやコンセントの表面が炭化し、発火に至る場合があります。

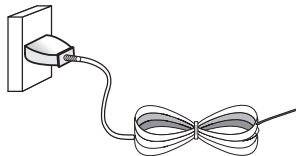
トラッキング現象の防止には、電源プラグやコンセント周辺の清掃が効果的です。

- 電源コードを本体に巻付けたり掛けたりしないでください。



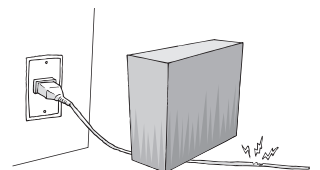
熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。

- 電源コードを束ねたり巻き付けたりしたまま使用しないでください。



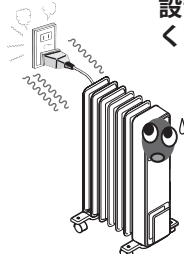
コードの放熱が不完全になり、過熱や発火の原因になります。

- コードに重い物をのせたり、機器にはさまないでください。またコードを傷つけたりしないでください。



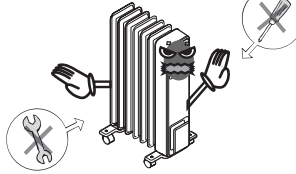
発火の原因になります。

- ヒーターを、コンセントのすぐ下に設置しないでください。



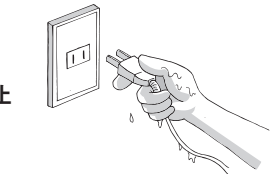
温められた熱気が電源コードを痛め、火災の原因となります。

- 修理技術者以外の方は、分解・修理を行わないでください。お客様による製品の分解や修理は、お止めください。



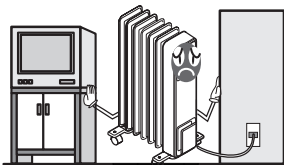
誤った修理を行うと、発火や感電のおそれがあります。電源コードが破損した場合は、コードの交換や修理は、危険を防止するために、販売店様もしくはお客様ご相談窓口にて依頼すること。

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行わないでください。



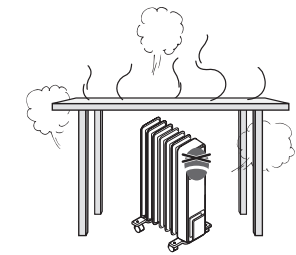
感電の恐れがあります。

- 本体の上、前後、左右に十分な空間を設けて設置してください。特にカーテン、毛足の長いカーペット、壁、家具、家電製品などにはご注意ください。



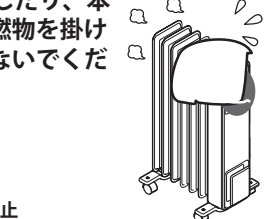
火災、変形、変色、故障などの原因になります。

- 押し入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。



故障や熱変形などの原因になります。

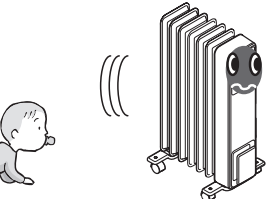
- カーテンや衣類などの可燃物の近くで使用したり、本体に可燃物を掛けたりしないでください。



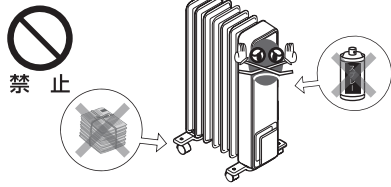
ヒーター本体や吹出す温風により可燃物が過熱状態となり、火災につながる恐れがあります。

※本体前面には、「覆い掛け禁止」を表す警告記号が表示されています。

- この機器は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で使用することを意図していません。
- この機器で遊ぶことがないように子供を監視することが望ましいです。
- 泥酔などで正常な判断ができない状態の方や操作に不慣れな方は、操作を行わないでください。また、幼児が操作をできない場所に設置してください。必ず操作方法や危険を理解した方が操作してください。

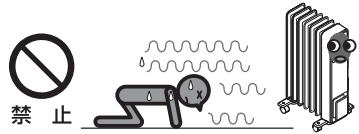


- スプレー缶などの缶、薬品や油、紙類などの燃え易いもの、火のついたろうそくなどを、本体の上や近くに置かないでください。



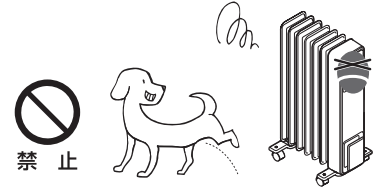
爆発や火災の原因になります。

- 就寝するなど、長時間にわたりヒーターの直前で温風が当たり続ける事のないようにしてください。



熱中症や低温やけどの恐れがあります。特に幼児や泥酔された方にはご注意ください。

- ペット用の暖房として使用しないでください。



歯や爪で電源コードを傷付けたり、排せつ物が絶縁劣化を引き起こして、発火の原因になります。

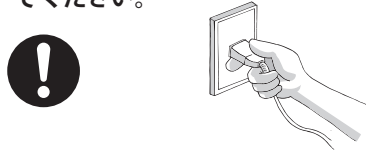
- 本体や電源コードに水やお茶などの液体をこぼしたり、本体を液体に浸したりしないでください。
- お風呂やシャワー、プールなど、水がかかる恐れのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。
- 本体の上に花瓶などの液体の入ったものを置かないでください。



内部部品への水滴の付着や結露が絶縁の劣化をもたらし、火災・感電・故障の原因となります。

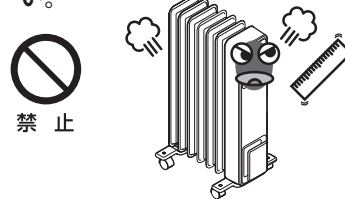
## ⚠ 注意

- 電源コードをコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。



コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火の原因となります。

- 外装の隙間に異物を差し込んだり、物を落としたりしないでください。



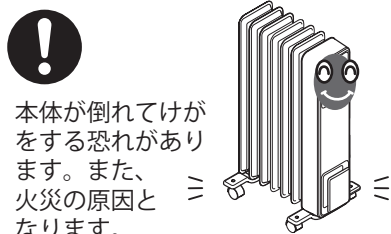
感電や故障の原因となります。

- 本体は高温になります。使用中は手を触れないでください。



特に小さなお子様には十分ご注意ください。お手入れは、本体が十分に冷めてから行ってください。

- 本体は、水平かつ平らで安定した場所に設置してください。本体を傾けたり横倒しにした状態で使用しないでください。



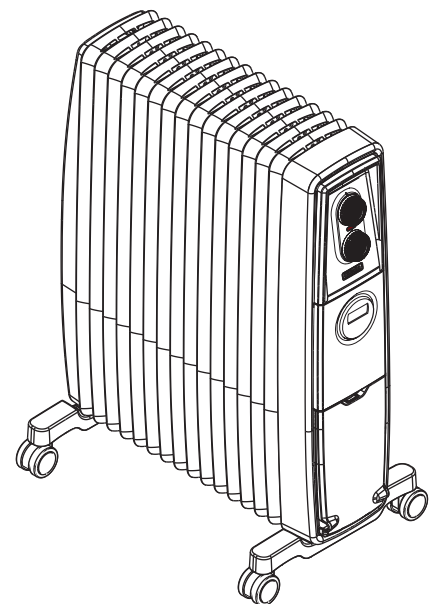
本体が倒れてけがをする恐れがあります。また、火災の原因となります。



## ご使用の前に・・・知っておいていただきたいこと

### ■製品のご使用に際して、予めご承知おきいただきたいことをご説明いたします。

- ①ヒーターを初めてご使用になる時や、長期間使用せずにいた後で再びご使用になる時、本体からにおいが出る場合があります。このにおいは、暖まった塗料やホコリ、湿気から出されるものであり、しばらくご使用になると自然に収まります。においが出た場合は、お部屋を十分に換気した上でヒーターをご使用ください。
- ②ヒーターを初めてご使用になる時、薄い白煙が出る場合があります。これは、部品に残存していた揮発成分が蒸発したり、ヒーター部などに付着した細かなほこりや湿気が加熱され舞い上がることにより生じますが、本体の故障ではありません。しばらくお使いいただくことで解消しますので、それまでお部屋を十分に換気した状態でご使用ください。
- ③お部屋の暖まり具合は、お部屋の断熱性能や材質、窓の断熱性能や位置、サイズ、ヒーター本体の設置場所などに、大きく影響を受けます。状況によってはお部屋が暖まりづらくなることがありますが、本体の故障ではありません。
- ④契約されている電力量や、ヒーターをお使いになるお部屋のブレーカー容量によっては、ヒーターの使用時にブレーカーが落ちる場合があります。その場合は、電力の契約量や、ヒーターを設置するお部屋で使用する総電源量の見直しなどが必要となります。
- ⑤ヒーター本体は、高温になります。特にお子さまやお年寄りの方が本体に触れたりすることのないよう、ご注意ください。
- ⑥本体を構成する金属部分が、熱膨張あるいは熱収縮によって小さな「カン」という音を発する場合があります。特に運転の開始後、冷えている本体が加熱される時に複数回継続して聞こえる場合があります。また、室温が設定温度に達してサーモスタットや温度センサーが働き、加熱が停止した時にも、本体の冷却により金属部分が収縮して同様の音が聞こえる場合があります。この音は製品の構造上発生するものであり、故障ではありません。また、安全上の問題もございません。
- ⑦電気ヒーターは動作時に、他の電気製品と比較して多くの電力を消費します。そのため、電源プラグ、電源コード、壁コンセントなどの電流が流れる部分は、熱を持ちます。電源コードは放熱を妨げないように、伸ばした状態でご使用ください。またテーブルタップ（電源延長ケーブル）のご使用は、接続部の接触不良から過熱状態になる危険性が高く、火災の原因となる場合がありますので、お止めください。
- ⑧本ヒーターは電源プラグ内に、壁コンセントの過熱状態を検出する安全装置が内蔵されています。接触不良などで電源プラグが壁コンセントから熱を受けると、ヒーター本体への電源供給を遮断します。電源が入らない、あるいはヒーターが全く暖まらないなどの場合は、電源プラグの安全装置をご確認ください。詳しくは、取扱説明書の「安全装置」の項をご参照ください。

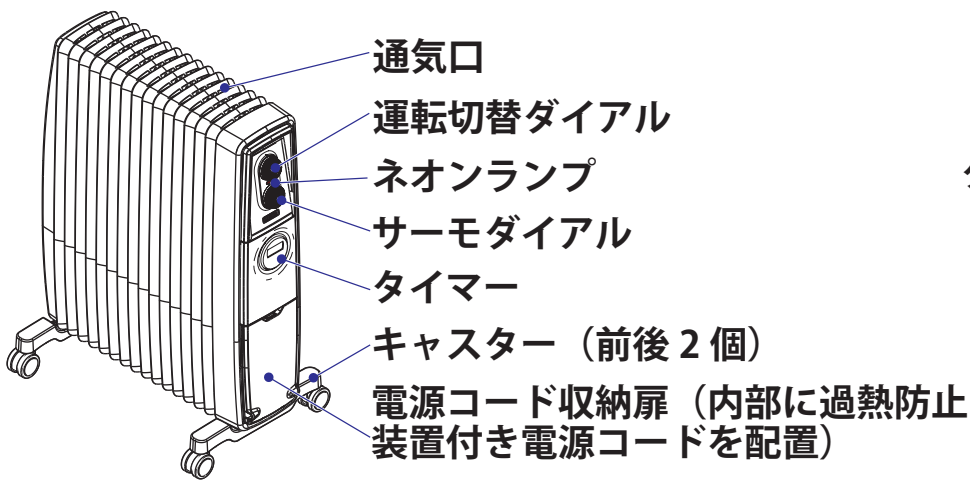


# 同梱物

同梱物をご確認いただき、万一、不足品や破損品がある場合は、お手数ですがお買い求めいただきました販売店までご連絡ください。

- オイルフリーヒーター エボラッド B03 本体
- 保管用カバー（1枚）
- キャスター（2個）
- 蝶ビス（キャスター固定用、4個）
- 取扱説明書（本書）

# 各部の名称



タイマー（B03モデル）



同梱物

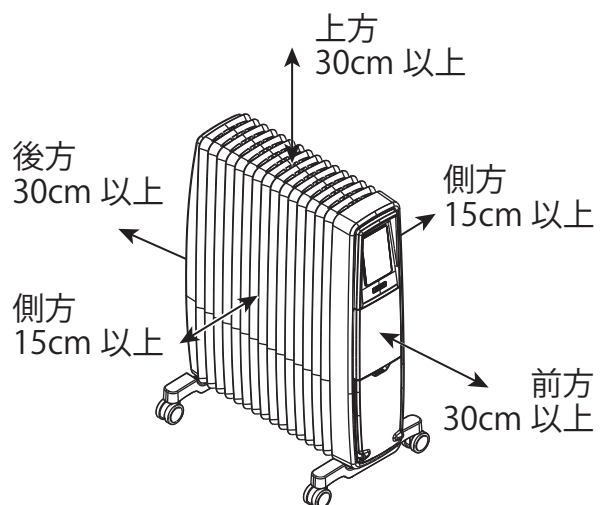
各部の名称

設置場所

# 設置場所

- ①水平かつ平らで、安定した場所に設置してください。
- ②本体の周囲から、右図に示された離隔距離（スペース）を取って設置してください。
- ③棚やテーブルの下など、奥まった場所には設置しないでください。
- ④屋外で使用しないでください（使用環境：室温0～35℃の屋内）。
- ⑤ヒーターの電源プラグはいつでも外せるように、簡単に手の届く場所にある壁コンセントに接続してください。
- ⑥外気に接している壁面や窓の近くに設置すると、冷気の室内への侵入が抑えられ、効果的な暖房を行うことができます。

ヒーターは適切に設置してください。

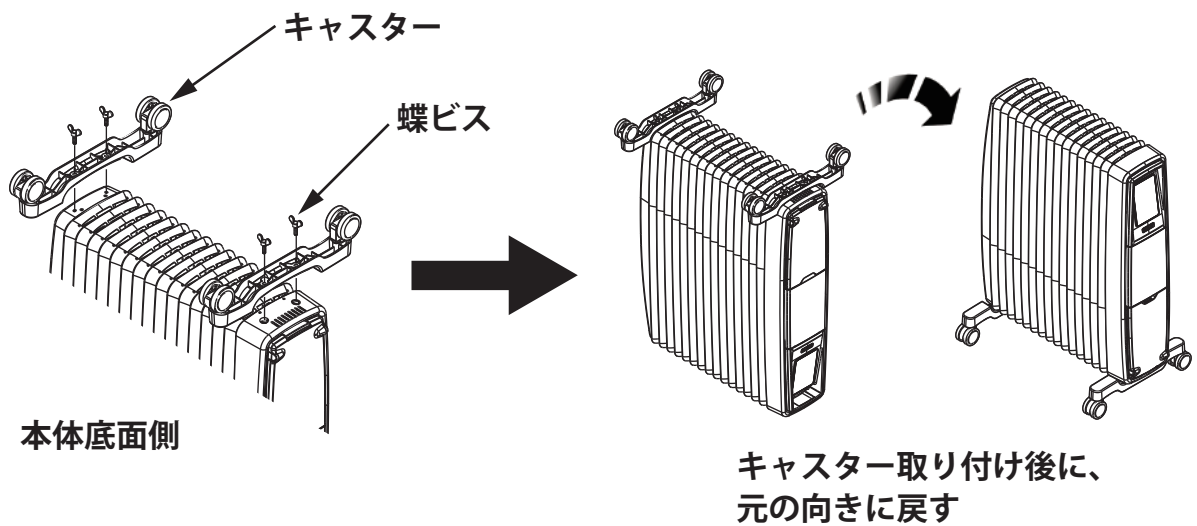


## ご使用前の準備

- ※キャスターの取り付けは、電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- ※ご使用前には、安全のために必ずキャスターを必ず取り付けてください。

### ■ キャスターの取り付け

- ①カーペットや養生材の上など、傷付きを防げる状態の平らな床面にて、本体を逆さまにします。この作業は、必要に応じて複数名で行ってください。
- ②本体が倒れないように支えながら、キャスター上面の突起とヒーター本体底面の穴を合致させます。同梱の蝶ビスを使用して、キャスターを二つとも本体底面に固定します（下図参照）。キャスターや蝶ビスが傾いたまま固定されないようにご注意ください。
- ③取り付けが完了しましたら、本体を注意深く元の向きに戻します。



# 運転のしかた

※運転する前に、吸込口にホコリが付着していないことを確認してください。

## 電源接続

- 電源プラグを100Vコンセントにしっかり差し込みます。ネオンランプが点灯します。延長コードやマルチタップは絶対に使用しないでください。

**ネオンランプ**：運転状態に関わらず、電源プラグがコンセントに接続され電源が供給されている状態では、常に点灯します。

## 運転開始

- 運転切替ダイヤルを回して、運転を切り替えます。

「Ⅰ」：弱運転（500W）

「Ⅱ」：中運転（700W）

「Ⅲ」：強運転（1200W）

- 次にサーモダイヤルを最大にします。

部屋が暖まったら、サーモダイヤルを「カチッ」となるまでゆっくりと反時計まわり方向に回します。もう少し暖めたいと感じた場合は、ダイヤルを時計まわり方向に回します。

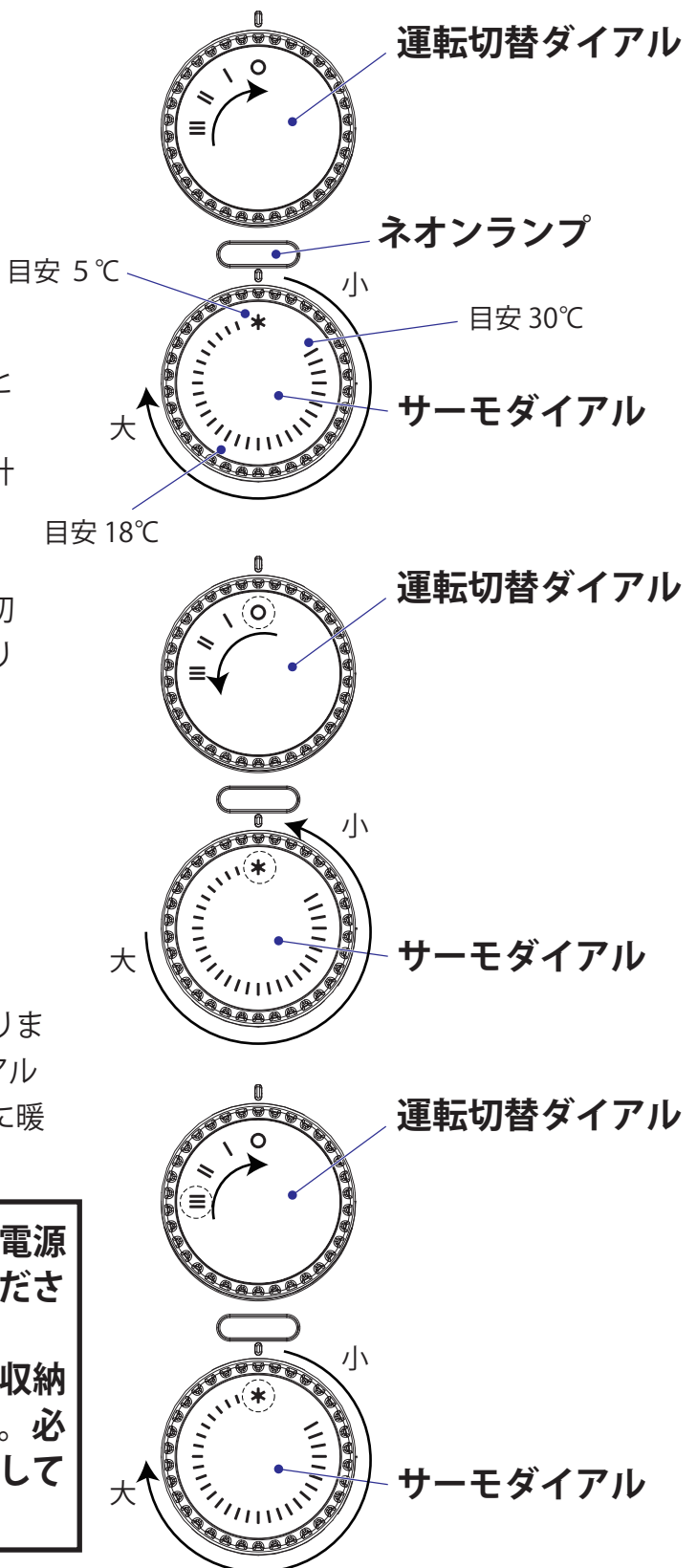
※ヒーター運転中は、周囲温度を維持するために入切を繰り返します。そのたびに「カチッ」と音がかかりますが、これは正常な動作です。

## 運転停止

- 運転切替ダイヤルを○の位置に合わせサーモダイヤルを\*にします。

## 凍結防止

- サーモダイヤルの\*マークは最低温度設定となります。運転切替ダイヤルを「Ⅲ」にし、サーモダイヤルを\*にすると周囲温度を約5℃で維持するために暖房の入切を繰り返します。



■長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



■電源コード収納部に電源コードを収納した状態で使用しないでください。必ず収納部から電源コードを取り出してご使用ください。



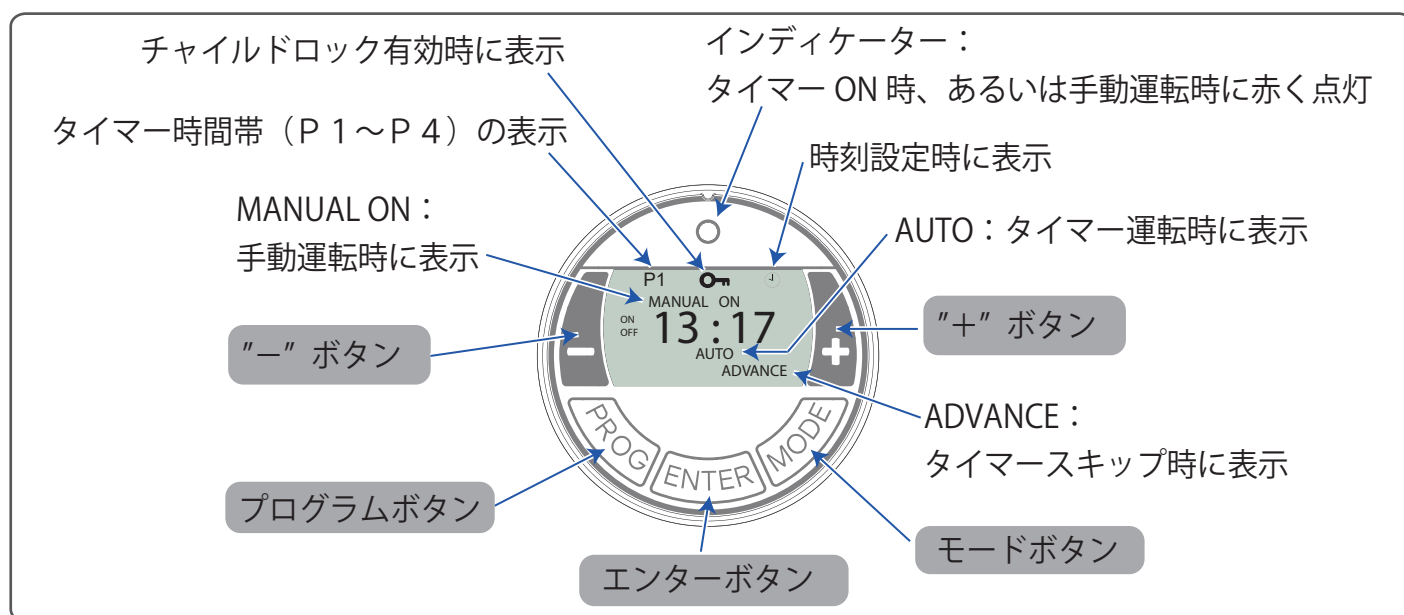
# タイマー運転

## ■内蔵バッテリー

デジタルタイマー (B03 モデル) には、バッテリーが内蔵されています。  
内蔵バッテリーはコンセントに接続後、約 72 時間でフル充電となります。  
フル充電の状態でもコンセントを抜いた場合、“時刻の設定” および “タイマーの設定” を約 6 か月間はメモリー（記憶）させておくことができます。  
内蔵バッテリーの消費などでメモリーが消えてしまった場合、再度 “時刻の設定” および “タイマーの設定” が必要となります。

## タイマー運転

デジタルタイマーを使って、1 日の中で 4 時間帯 (P 1 ~ P 4) のタイマーを設定することができます。



ご注意: インディケーターは、運転切り替えダイヤルが ○ 位置 (運転停止) であっても、タイマー / 手動設定の状態に応じて点灯します。

## ■手動運転とタイマー運転

“モードボタン” を押すたびに、手動運転モード「MANUAL ON」とタイマー運転モード「AUTO」が交互に切り替わります。  
手動運転モードでは、タイマーの設定状態によらずインディケーターが赤く点灯し、ヒーターが稼働状態となります。温度調節は「運転切替ダイヤル」および「サーモダイヤル」で行います。

## ■チャイルドロック

“エンターボタン” と “モードボタン” を同時に押すと、デジタルタイマーの操作ができなくなります。チャイルドロック中は表示部に “” が表示されます。  
チャイルドロックを解除するには、再度 “エンターボタン” と “モードボタン” を同時に押してください。

## ■現在時刻の設定

- ① “プログラムボタン” を のシンボルが表示されるまで長押ししてください。
- ② “時刻” の点滅中に、“+” もしくは “-” ボタンで時刻を合わせ、“エンターボタン” を押しってください。
- ③ 次に “分” の点滅中に、“+” もしくは “-” ボタンで分を合わせ、“エンターボタン” を押しってください。
- ④ 現在時刻の表示に戻ります。

# タイマー運転

## ■タイマーの設定

“プログラムボタン”を”押し、1つめのタイマー運転の時間帯（P1）を以下の手順で設定します。

### <P1：暖房運転 ON（通電）時間帯の設定>

- ① “時刻”の点滅中に、“+”もしくは“-”ボタンで暖房運転開始の時刻を合わせ、“エンターボタン”を押してください。
- ② “分”の点滅中に、“+”もしくは“-”ボタンで暖房運転開始の分を合わせ、“エンターボタン”を押してください。タイマーの設定は10分刻みとなります。

### <P1：暖房運転 OFF（停止）時間帯の設定>

- ③ “時刻”の点滅中に、“+”もしくは“-”ボタンで暖房運転を停止する時刻を合わせ、“エンターボタン”を押してください。
- ④ “分”が点滅しますので、“+”もしくは“-”ボタンで暖房運転開始の分を合わせ、“エンターボタン”を押してください。タイマーの設定は10分刻みとなります。

他のタイマー運転の時間帯（P2～P4）も、同様の手順で設定してください。（エンターボタンを押すたびに、P2～P4のON / OFF設定に移行します。）P4の時間帯の設定後、表示は現在時刻に戻ります。

※各タイマープログラムは24時間の時間設定が可能です。但し、日にちをまたがる時刻の設定をする場合は、複数のタイマープログラムを使用しなければなりません。

[例]PROGRAM1のみで23:00に「ON」翌朝05:00に「OFF」の設定はできません。

この場合は「P1」「ON」23:00、「P1」「OFF」23:50、「P2」「ON」00:00、「P2」「OFF」05:00と設定してください。

※暖房運転 ON（通電）と暖房運転 OFF（停止）を同時刻に設定すると、そのプログラムは無効となり、タイマーはOFFのままとなります。

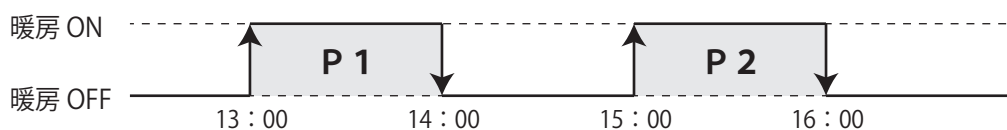
## ■タイマースキップ機能

### ケース1：タイマーにより暖房運転がONとなっている場合

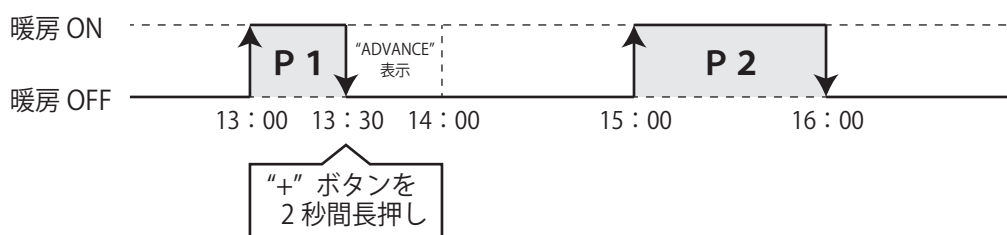
タイマーで暖房がONしている最中に“+”ボタンを2秒間以上長押しすると、“ADVANCE”が表示され、運転中のタイマーがキャンセルされます。インディケータは消灯し、通電は停止します。その後、暖房運転OFFの時刻になると、“ADVANCE”表示は消えます。再びタイマーがONの時刻が来ると、通電を開始します。

### タイマー動作例

・元の設定状態



・ケース1の操作（13:30にタイマースキップを実施した場合）



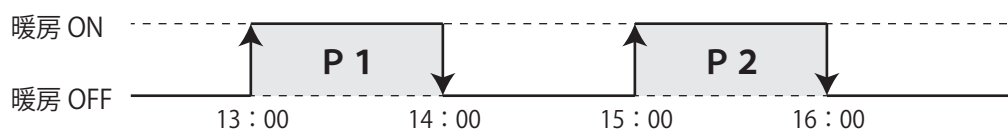
# タイマー運転

ケース2：タイマーにより暖房運転が OFF となっている場合

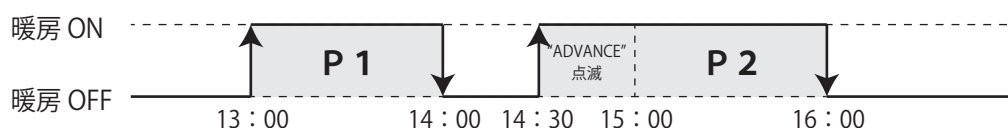
タイマーで暖房が OFF している最中に“+” ボタンを 2 秒間以上長押しすると、“ADVANCE” が点滅し、ヒーターは ON 状態となります。インディケータは点灯し、通電を開始します。その後、暖房運転 ON の時刻になると、暖房状態のまま“ADVANCE” 表示が消えます。

## タイマー動作例

・元の設定状態



・ケース2の操作（14：30 にタイマースキップを実施した場合）



“+” ボタンを  
2 秒間長押し

タイマースキップ機能のキャンセル

“ADVANCE” が表示あるいは点滅している最中に“-” ボタンを押すと、“ADVANCE” 表示は消え、タイマースキップ機能がキャンセルされます。タイマーは、設定された通りの動作を行います。

# 安全装置

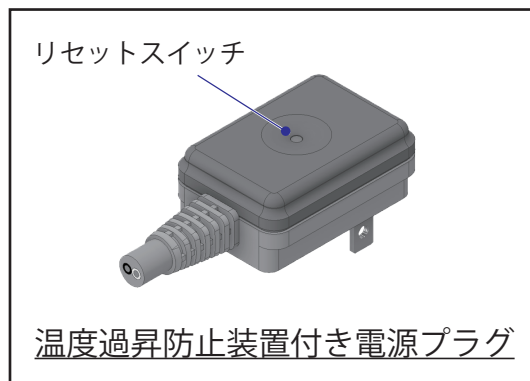
## ■ 転倒時電源遮断装置

ヒーターが傾いた場合、内部の転倒時電源遮断装置が作動し、ヒーターは自動的に運転を停止します。ヒーターを正しく立てると、運転を再開します。

## ■ 本体温度過昇防止装置

通気口が覆われるなどしてヒーター内部が過熱状態となった場合、温度過昇防止装置が作動してヒーター出力が低下、あるいは運転が自動停止します。

復帰させるには、まず過熱状態となった原因を取り除き、電源プラグを抜いてヒーターを十分に冷ましてください。その後、再び電源プラグを差し、電源を入れます。



## ■ 電源プラグ温度過昇防止装置（上図参照）

ヒーターの稼働中に万一電源プラグが加熱された場合、プラグに内蔵された安全装置が熱を感知し、ヒーター本体への給電を自動的に切ります。電源プラグへの加熱の原因としては、壁コンセントへの差し込みが不十分、電源プラグの差し刃やコードの変形・劣化、あるいは壁コンセント側の電極のゆるみや劣化などが考えられます。安全装置が作動すると、電源プラグ背面中央のリセットスイッチが飛び出します。給電を復帰させるには、電源プラグをコンセントから抜き、プラグを十分に冷ましてから、リセットスイッチをペンなどの細いものを使って「カチッ」と手応えがあるまで押し込みます。飛び出し量は少なく、目視ではわかりづらいので、指で触れてご確認ください。

安全装置が繰り返し作動してしまう場合、ご使用の壁コンセントにぐらつきや緩みがあることが考えられます。この場合は、お部屋の他の壁コンセントにて安定した接続ができるかどうかをご確認ください。壁コンセントの接触状態にはばらつきがありますので、いくつかの壁コンセントにてお試しください。

# 保管のしかた

- ①本体の内部にほこりなどが入らないように、同梱の保管用カバーなどをお掛けください。
- ②ほこりの少ない乾燥した場所で保管してください。

# お手入れのしかた



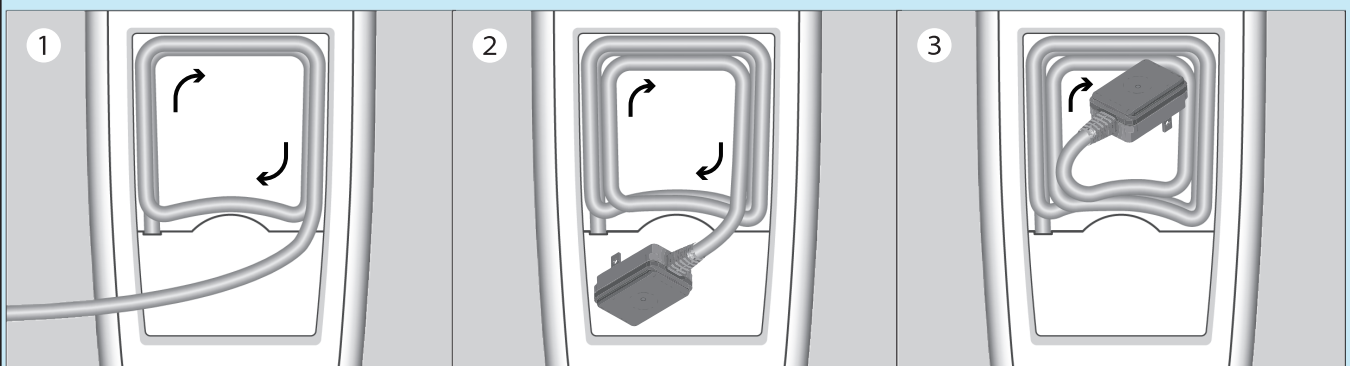
お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

- ①通気口部分は、定期的に掃除機等でホコリを取り除いてください。
- ②外装部分は、柔らかな布に水を含ませ、硬く絞ってから拭いてください。汚れがとれない場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。クレンザーやシンナーなどは表面を傷付けますので、使用しないでください。
- ③操作部や本体内部には、絶対に水がかからないようにしてください。
- ④電源プラグにほこりやゴミが付着してる場合は、掃除機で吸い取るなどして除去してください。
- ⑤長時間使用しない場合はカバーをかけるなどして、ほこりや汚れから本体を保護してください。

## 電源コードおよびプラグの点検

- ①定期的に、電源コードやプラグの形状に異常がないか、確認を行ってください。万一、電源コードやプラグに傷や被覆の破れ、変形、がたつきなどが見られる場合は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、お客様ご相談窓口にご相談ください。特に電源プラグの付け根部分や、ケーブルが本体から出ている部分は、外部からの負荷がかかり易くなりますので、よくご確認ください。
- ②電源コードやプラグが手で持てないほど極端に熱い、あるいは動かすと電源が入ったり切れたりする場合、内部の破損や断線が考えられます。直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、お客様ご相談窓口にご相談ください。異常が見られる状態での製品の使用は、火災や感電につながり大変危険です。

### 電源コードの収納



- ①電源コード収納扉の内部スペースに、コードを丸めて収納します。スペースの奥側から壁面・角にぴったりとケーブルを押し当て添わせながら、丸めて行きます。2周目は、1周目の上側にコードを乗せる様にして、同様に壁面・角に押し当て、回して行きます。
- ②コードが3周したら、コードを一周内側に移して再び丸めて行きます。外側のケーブルにぴったりと添わせるようにしてください。
- ③内側のコードが2周目に入ったら、電源プラグを中央のスペースに収めるようにして入れます。  
※電源プラグの扉内への収納が困難な場合は、コードの巻取り後、電源プラグを扉の下部の切り欠きから出した状態で扉を閉めていただくことも可能です。



# 故障診断

症状	原因・確認ポイント	対処方法
電源が入らない。 ヒーターが全く暖まらない。	電源プラグが外れていませんか？	電源プラグを壁のコンセントにしっかりと差し込んでください。
	電源プラグの安全装置が作動していませんか？	リセットスイッチを押して、安全装置を解除します（取説の「安全装置」をご参照ください）。
ブレーカーが落ちる。	ブレーカーの容量（総ワット数）を超えた電力を使用していませんか？	ご使用中の電気機器が消費する電力の総ワット数が、ブレーカーの容量を超えないようにします（使用機器を減らす、電力の契約量を増やすなど）。
電源プラグやコードが熱い。プラグやコードを動かすと電源が切れる。	手で持てないほどの高温は、電源プラグやコードの異常、コードの半断線などの発生が考えられます。	直ちに製品の使用を中止し、販売店様もしくはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
ヒーターを使用すると、においがする。	ヒーターを初めて使用した時、あるいは長期間の未使用状態後に再び使用した時、においを感じる場合がありますが、故障ではありません。	お部屋を十分に換気した状態でご使用ください。1日程度のご使用で解消します。
ヒーターを使用すると、薄い白煙が出る。	ヒーターを初めてご使用になる時、薄い白煙が出る場合があります。これは、部品に残存していた揮発成分が蒸発したり、ヒーター部などに付着した細かなほこりや湿気が加熱され舞い上がることにより生じますが、本体の故障ではありません。	しばらくお使いいただくことで解消しますので、それまでお部屋を十分に換気した状態でご使用ください。
ヒーターを使用すると、内部より音がする。	本体の金属部品が、熱により膨張や収縮をする際に「カン」と言う音がする場合がありますが、故障ではありません。	本体の材質および構造によるものです。
部屋が十分に暖まらない。	お部屋の暖まり具合は、お部屋の断熱状況や材質、窓の位置・サイズ、本体の設置場所などによって変わって参ります。カーテンや家具などで、暖気の流れが妨げられていませんか？ お部屋にすきま風が流れ込んでいませんか？	暖気の流れを妨げないように、カーテンや家具などの配置を変更してください。 外部からの冷気の流入を防止してください。特に、外気に面した壁面や窓の高断熱化が効果的です。

※上記の内容を確認しても原因が不明な場合は、販売店様もしくはお客様ご相談窓口へお問い合わせください。

※「電源が入らない」「ヒーターが全く暖まらない」状態の場合は、いま一度電源プラグの安全装置の作動状態をご確認ください。ヒーター使用時に、壁コンセント側の接触不良により過熱状態となり、安全装置が作動するケースがございますので、複数の壁コンセントにて動作をご確認ください。

※電源コードやプラグが破損した場合は、お客様ご相談窓口へ修理をお申し付けください。お客様ご自身による修理は、発火や感電、負傷などの原因となり、大変危険です。

# アフターサービス

製品の使用中に異常が生じた場合には、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店様もしくはお客様相談窓口へご相談ください。

保証期間内の修理につきましては、保証書に記載された規定に基づき、無料で行います。

保証期間経過後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合にのみ、お客様のご要望により有料で修理いたします。

この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。

販売店様もしくはお客様ご相談窓口へご相談をされる場合には、下記の内容をご連絡ください。

- ①製品名、型番
- ②症状（まず取扱説明書の「故障診断」をご確認ください。）
- ③お買上年月日（保証修理をお受けになる場合は、ご購入元および購入日がわかる資料が必要です。[販売店様の印やサイン、シール、あるいはご購入を証明するレシートなど。]
- ④お客様のお名前、ご住所、電話番号

## お客様相談窓口



**TEL 0120-583-570 FAX 0295-55-8523**

株式会社 バーグマン

[受付時間：平日9：00～17：00]

### ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

(株)バーグマンは、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記のとおり、お取り扱いします。

- ①お客様の個人情報を、本商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供しません。
- ②お客様の個人情報を、適切に管理します。
- ③お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

## 仕様

製品名	オイルフリーヒーター EVORAD EVR B03	
	白	黒
型番	EVR12Tie	EVR12TieB
電源	100V 50/60Hz	
消費電力	1200W	
外形寸法	幅465 [mm] x 高さ631 [mm] x 奥行き281 [mm]	
製品質量	約12kg	
安全装置	転倒時電源遮断装置、温度過昇防止装置（本体および電源プラグ）	
暖房目安※	8～10畳	

※暖房目安は「次世代省エネルギー基準（H11年）、暖房目安Q値3.7[W/m<sup>2</sup>K]（IV地域相当）、室内外気温差20-25K」を目安としています。